

経営比較分析表（令和3年度決算）

千葉県 佐倉市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	0.14	100.00	6,168

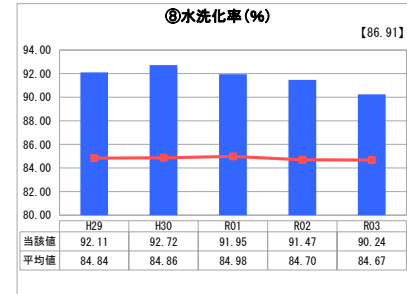
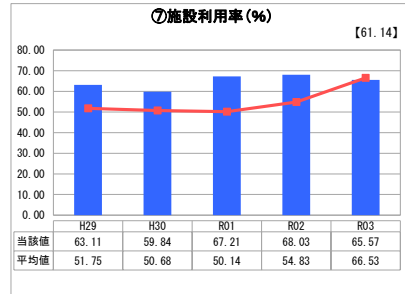
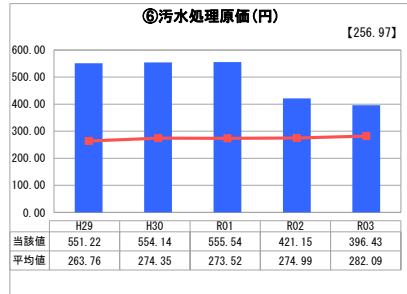
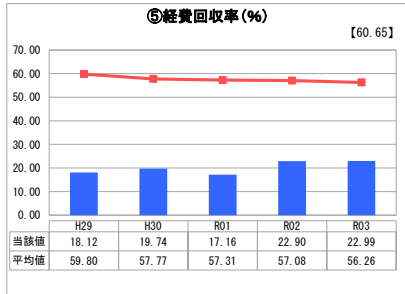
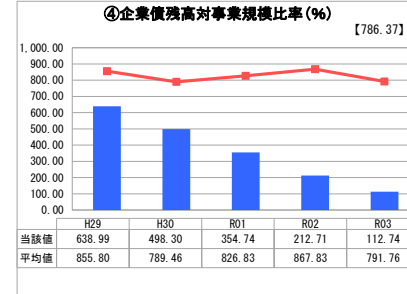
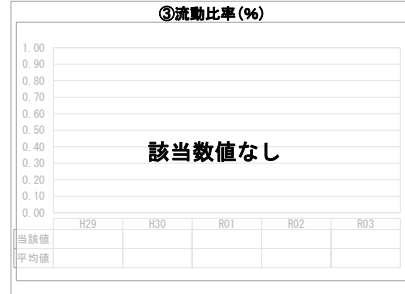
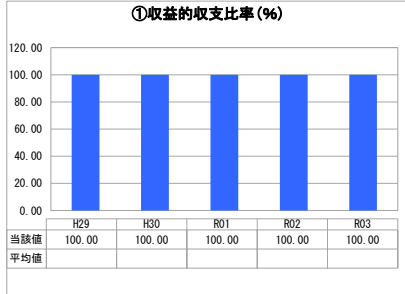
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
172,232	103.69	1,661.03
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
246	0.16	1,537.50

グラフ凡例

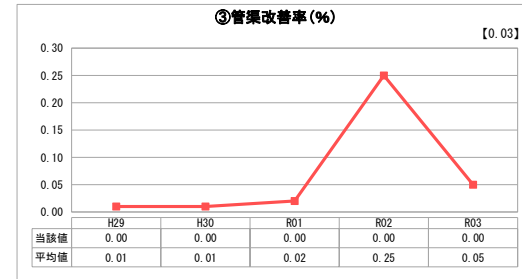
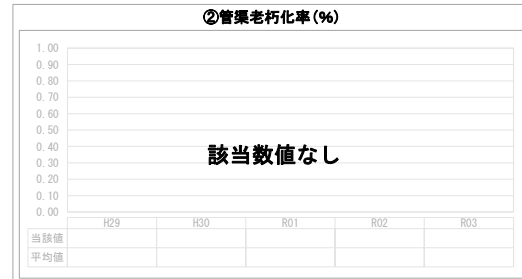
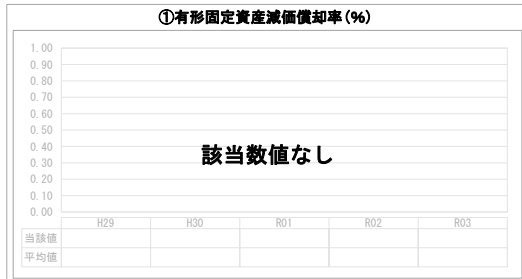
- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)

【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

処理区域内の水洗化率は90%を超えているものの、年々人口が減少している地域であり、当該事業を現状のまま継続する場合、経費回収率等の抜本的な改善は難しい状況である。

2. 老朽化の状況について

管渠については、直ちに改修の必要性が生じている状況ではないが、耐用年数を鑑みると、今後大規模な改修も必要となってくる可能性が高い。

全体総括

上記1のとおり、経費回収率の改善が見込まれない一方で、処理施設及び管渠の老朽化による費用の増大も危惧され、本事業の経営状況の改善は難しい状況である。
そのため、現在公共下水道への接続を目指し、検討を進めているところである。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。